

2015年度  
第8回

あおり産  
木造住宅コンテスト

作品集

稲生川の家

自由な時を  
刻む家

登り梁のある家

娘から母へ

あおり産木造住宅コンテスト実行委員会

# 稲生川の家

かつて耕作不可能と言われた、三本木原に豊穣と繁栄をもたらした稲生川用水の川辺に、この住宅は新築されました。

平面計画ではこの地方に根をはる住居形式である「直屋（すぢや）」を踏襲しつつ、「曲屋（まがりや）」の機能性をアレンジし、住宅・倉庫・カーポートが一体となった構成となっています。

道路から玄関までの寄り付きはゆるやかなスロープとし、居室には唐松無垢材の床板、和室の本畳、薪ストーブ台の陶板まで、全てフラットな床面で仕上げ、バリアフリーにも配慮しています。

深い軒庇は十和田市の南中高度から割りだし、三尺五寸近くも張り出しているため夏場は直射日光が遮られますが、冬場には貴重な日差しを十分に取り入れることができ、省エネ効果も期待できます。更に、この住宅の大きな特徴は、梁材など主要な構造材と造作材のほとんどすべてを地元の「杉材」を使用したことです。

地元の主要な森林資源である「杉材」を「適材適所」に活用したいとの施主の要望に応えるため、「大工職人」「建具職人」が集成材を使わずに一本一本材料を吟味し「適材適所」の使い方と丁寧な仕上げを施されました。

同じ自然素材である珪藻土の塗壁と相まって落ち着いてさり気ない「自然な木の香り漂うやすらぎの住まい」を実現しています。



- ①開放的で明るい空間
- ②柔らかな温かみのある和室
- ③珪藻土の壁マッチングするヒバ材の框戸



## 講評

この作品は、県産材の選び方と使い方に技が光る、お施主様の思いが具現化された住宅です。

外壁のポイント的に使用した板張りがアクセントとなり、斬新でありながら周辺環境にマッチする外観は、メンテナンスのしやすさも考慮されています。内観は、県産材をふんだんに使いつつ、見せる部分を限定することですっきりとした印象を与え、職人手作りの家具や建具の造作も秀逸です。また、南向きの大きな窓からは、明るさと暖かさを取り入れることができ、開放的な空間が広がります。

県産材の種類に応じた使い方、シンプルさとこだわりを落ち着きある空間にまとめた点が評価され、最優秀賞に選ばれました。



- 建築場所 十和田市
- 県産材使用量 38.769㎡ (使用率 96.9%)
- 応募者・施工者 (有)佐々木建匠
- 住所 十和田市大字三本木字並木西432-11
- TEL 0176-25-7878 FAX 0176-25-1098
- 設計者 新貝建築事務所
- 住所 北海道札幌市中央区南26条西12丁目1-6-501
- TEL 011-511-0387

県道沿いのため車が多く行き交う立地。ご実家と同じ敷地内に建つため、お互いの行き来と道路の騒音を考え、東側にリビングを配置。36坪の家全体で、家族全員がのびのび楽しく暮らしていける空間を目指しました。

薪ストーブがある土間からデッキへ出ることができるので、薪運びや外で遊ぶ子ども達の様子を伺うのにとっても重宝しています。

水回りは2階に配置。キッチンの脇に階段を設け、行き来がしやすいようにしました。

洗面所には薪ストーブの煙突を通してあるので、暖房効果で洗濯物を乾かしてくれます。またベランダが隣接しているので、夏場の洗濯干しがとても楽。奥様には嬉しい配置です。

木材は青森県産材を使用、土台はヒバ、柱・床・デッキ材はスギ、梁はアカマツ。読書家のご主人のための図書コーナーにはスギ板で本棚を作製。スギの香りと本の匂いに包まれて、落ち着いて読書が出来る空間です。

掃除機をかけた後、子ども達と一緒に床を雑巾拭きすると「とても気持ちよく過ごせる」と楽しく掃除をしている様子が伺え、薪割り・庭づくり、デッキ階段などの木の小物づくりと、もっと暮らしやすくなるための家のお手入れに余念がない日々を送っているそうです。



# 自由な時を刻む家



## 講評

この作品は、自然素材を使用した手作り感にあふれる住宅です。

外観は、縦使いのスギ板に自然塗料で仕上げた外壁が落ち着いた雰囲気、玄関周りデザインにもセンスが感じられます。内壁は、ホタテの貝殻を使用した漆喰と和紙の白色に統一することで、床や柱に使用したスギを上品に見せながら、上手くアピールする工夫が見られます。2階に伸びる薪ストーブの煙突は物干し場を通り、1台で家全体が暖かく、薪の運搬経路もよく考えられています。

木材の見せ方と住まいやすさに対する工夫が評価され、優秀賞に選ばれました。

- ① 施主が伐採体験で自ら伐り出した大黒柱
- ② 薪ストーブの煙突の熱で2階も暖かい
- ③ スギの香りただよ図書コーナー
- ④ 統一感のあるスギ材の建具



- 建築場所 弘前市
- 県産材使用量 24.564㎡ (使用率 81.3%)
- 応募者・設計者・施工者 企業組合 県木住
- 住所 青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合会館2F
- TEL 017-732-5333 FAX 017-732-5777

# 娘から母へ

この家はタイトルの通りだと思っています。  
お施主様はお母様ですが、実際打合せは全て娘さんでした。  
第一の希望は、車いすの母親と一緒に暮らせる家。新築前の家は段差が多く、暑さ寒さが厳しいものでしたので、とても家に連れてこれないという事でした。  
第二の希望は自然素材中心の家。特に木材を肌で感じたいという事です。希望を叶えるため、車いすで家に入れるよう栗材のスロープを設け南側掃き出しから出入りできます。また一坪のトイレを寝室隣に作り、すぐ行けるよう配慮。解体した以前の家を感じられるよう、床柱と欄間を再利用しました。仕上げ材はもちろん、下地まで無垢材を極力使用し、壁材はヨーロッパ漆喰仕上げでの左官仕上げです。  
一年前まで全くの他人でしたが、一棟の家を造るという目的の為、色々なアイデアを出し合い、悩み、幾つもの壁を乗り越えてきました。無名の一大工に家一棟を任せることが、どれだけ不安だったか。その勇気と決心に応えることが出来たと思っています。

2015年度  
第8回  
木造住宅  
コンテスト  
優秀賞  
作品



## 講評

この作品は、バリアフリーに配慮したあたたかみのある住宅です。

外壁は木材の色をアクセントに使用し、屋根には一面にソーラーパネルを設置、環境にも配慮しています。部屋の一部に和室を設け、建て替え前の住宅の床柱や欄間を思い出の品として上手く再利用しており、お施主様の満足が見て取れます。また、外壁、天井、床の下地材に同じサイズの板を使用することで、合理化を図る工夫があります。

ふんだんに使った木材の暖かみ、木材を生かしたお施主様への配慮が評価され、優秀賞に選ばれました。



- ①バリアフリーに対応した広いトイレ空間
- ②ホール手すり兼用のベンチからは、近所の花火大会を見ることができる



- 建築場所 八戸市
- 県産材使用量 37.310㎡ (使用率 97.6%)
- 応募者・設計者・施工者 大工舎
- 住所 階上町大字道仏字泉田窪21-2
- TEL 0178-87-3547 FAX 0178-87-3547

2015年度  
第8回  
木造住宅  
コンテスト

優秀賞  
作品

# 登り梁のある家

外観の屋根から、新ストーブの煙突が出ています。

深い軒は、太い県産スギの桁を頑丈なクリが力強く支えています。

外壁の、ガルバリウム鋼板をスギの幕板で囲み、柔らかな雰囲気です。

玄関前と軒の西側には、スギの縦格子でプライバシーを守りました。土台にはヒバ、柱にはスギ等を使っています。

玄関に入ると木のよい香りがします。広々とした土間は津軽金山焼きを埋め込み、壁は十和田石・天井はスギを使用しました。

リビングの、天井の登り梁は、スギ8寸角の8mで、力強く迫力があり、天井仕上げのスギの羽目板と調和され、壁は塗壁で、木目の美しさが更に引き立ちます。室内の床はほとんどスギで、キッチン、寝室、ゲストルームの壁・天井もスギです。脱衣室、トイレの床・壁・天井は青森ヒバです。

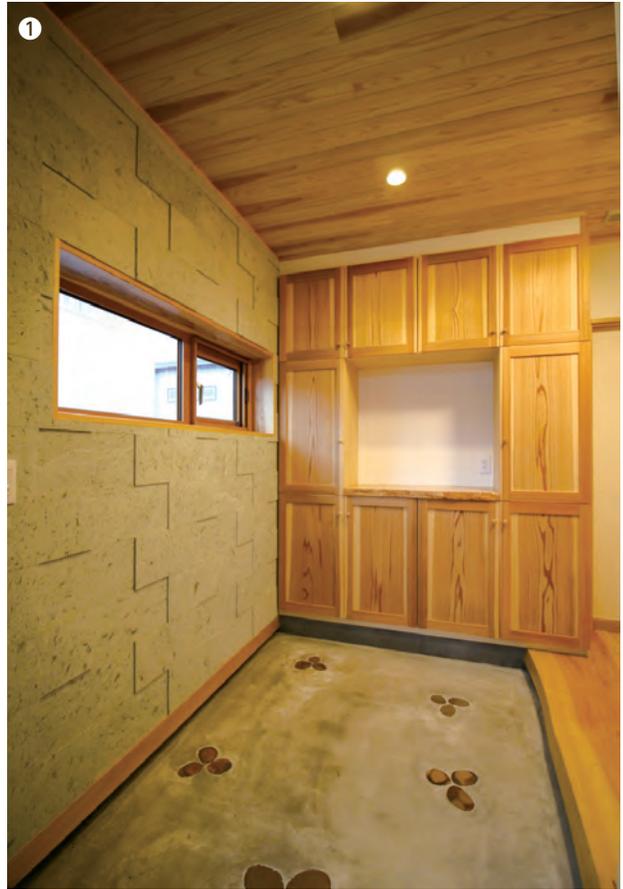
職人の技が、木の特性を知り尽くし、精緻な技術が随所に光ります。

四季を通じて快適な温熱環境で、地球に優しい省エネ住宅です。

『青森に合う快適な住み心地』の住まいです。



- ① 玄関土間の津軽金山焼がアクセント
- ② 無節の美しい板目に囲まれたキッチン
- ③ 薪ストーブの煙突はレンガ造りのメルヘン調



## 講評

この作品は、木材を適材適所に使い、素材を良く生かした住宅です。

外観は、木材をアクセントに使用し、周辺環境にもマッチしています。大断面の柱・登り梁で造られた大きな空間はゆとりが感じられ、フローリングは、スギの赤と白のコントラストが面白く、下屋根造りの軒にも木材が効果的に使用されています。また、薪ストーブの配置、断熱や換気もよく考えられ、住まいやすさと省エネルギーへの配慮が感じられます。

木を生かした、青森での生活を快適に過ごせる暖かさと環境への配慮が評価され、優秀賞に選ばれました。



- 建築場所 三沢市
- 県産材使用量 22.188㎡ (使用率 99.0%)
- 応募者・施工者 (有)岩木建設
- 住所 十和田市大字洞内字井戸頭175-1
- TEL 0176-27-2906 FAX 0176-27-3259
- 設計者 設計工房プランズ
- 住所 上北郡七戸町字七戸271-4
- TEL 0176-62-4013

# 伝統と洗練が 織りなす 木の住まい

八戸駅から市内中心街に向かう国道沿いに建つ奥行きが狭い細長い敷地に建つ木の家である。

敷地奥行きが狭いために歩道に接近して建つことになるので、往来に圧迫感を与えないよう出来る限り低いフォルムを心がけ、道路進行方向からの緩やかな勾配の大屋根として周囲の景観に溶け込むように配慮した。

道路側とアプローチにも植栽を配し、街並みに潤いを与え、また往来からのアイストップとしての効果も期待する。

冬の晴天率の高い八戸市、寒冷地では開口部を小さくしたいものだが、あえて南面の開口部を大きく確保し、採光と景観を室内に取り込む。

建物の熱性状を優先すると、真四角な凹凸の少ない建物が数値上有利になるものであるが、ブロック状に各室を配す事で各室専用の屋外スペースを確保し、客間となる和室からの和庭の眺め、リビングからも和庭を覗かせながら、南面にパブリックな屋外スペースとなる芝庭を取り、玄関とダイニングを繋げた。

また、寝室にも専用庭、洗面脱衣と洗濯室にはウッドデッキを設けて、洗濯やあるいは寛ぎの場としての空間を提供する。壁の内側だけの居住空間だけではなく、こうして外に自然に繋がる事で室面積だけではないスペースが共有でき、それは普段の生活にも大きな余裕をもたらすものと考えている。

化学薬品や機械設備に頼った長寿命ではなく、建てる場所に育った木で作る事、その気候に馴染んで育った木で作るからこそ木の建築も永く住み続けられるものと思う。



- ①家族が集う共有スペース
- ②和室からの和庭のながめ
- ③南面の大きな窓からたっぷり光を取り込む

## 講評

一般投票の結果、開放的で明るい、和風な外観が落ち着くという意見が多くあり、また、広々とした空間や吹き抜け、2階のカウンターは、家族が顔を合わせながら暮らせそうだと好評で、住んでみたいという声が多く、特別賞に選ばれました。



- 建築場所 八戸市
- 県産材使用量 83.920㎡ (使用率 80.7%)
- 応募者・施工者 (株)大山建工
- 住所 五戸町大字切谷内字淋代14-1
- TEL 0178-21-3055 FAX 0178-21-3033
- 設計者 (株)大山建工一級建築士事務所
- 住所 八戸市大字河原木字千刈田7-1
- TEL 0178-21-3055

## 作品

### 木に感謝する住まい

傾斜地に立つので、道路から見るととても大きく見えます。淡い黄色と明るい色に塗られた木部がとても爽やかな印象を与えます。

構造材は全て県産材。土台はヒバ、柱はスギ、梁はアカマツを使用しました。31坪とコンパクトで、キッチンとリビング合わせて15帖。キッチンに隣接して納戸があるので、お米や野菜などを保管できます。キッチンはスギ板で棚を造作し、ステンレスシンクを被せたシンプルな作り。特別な機能を求めず、扉を必要としない方に多いスタイルです。階段の真ん中に、どろんと立つスギ丸太は直径40センチほど。毎日の生活で必ず触れる場所に設置したことで、家への感謝の気持ちを欠かすことができます。2階にお風呂を配置し、洗濯をしてから片付けるまでの洗濯動線を短くしました。奥様の家事がとてほかどります。洗面台は広く使いたいご要望でしたので、スギ板造作とし、下部には好みの収納BOXを置いていきます。本が好きなお主人のために口フトを設け、図書館としました。高さはあまりありませんが、他の部屋と同じスギの厚板に座りながら、また寝そべりながら本を読むのが幸せなひと時のようです。



建築場所／青森市  
県産材使用量／21.880m<sup>3</sup> (87.5%)  
応募者・施工者・設計者／企業組合 県木住  
青森松原 1丁目16-25 青森県森林組合会館 2 F  
TEL 017-732-5333 FAX 017-732-5777

## 作品

### 木の家に住む幸せ

木のデッキで子ども達が賑やかに遊び、ベランダでは洗濯物が風にびびく。そんな日常が目に浮かぶ佇まい。家の前の植栽が生長し、外壁木部の色合いが1年の経過を思わせます。

土台はヒバ、柱はスギ、梁はアカマツと構造材は全て青森県産材。さらにデッキ材や縦格子まで青森県産のスギを採用しています。

室内の床はおすすめのスギ。スギは柔らかいのが特徴で、足が疲れにくいといえます。夏は汗を吸い取りさらさら、冬は暖かな空気を床に取り込むので、一年中裸足で過ごすことができます。子どもにも大人にもとても優しい足触り。みんなでゴロゴロしたくなるそんな床材です。

2階に水回りをまとめ、洗濯の動線を短く、また湿気がこもりやすいため、風通しがよい直線上にお風呂、洗面所、サニタリーを配しました。

木の家は、年月が経つほど風合いが増し、使い込むほど自分たちに馴染んでいくので、一番自分色に染めることができます。もちろん、柱に子どもの身長を刻んでいますよ。



建築場所／青森市  
県産材使用量／23.654m<sup>3</sup> (85.4%)  
応募者・施工者・設計者／企業組合 県木住  
青森松原 1丁目16-25 青森県森林組合会館 2 F  
TEL 017-732-5333 FAX 017-732-5777

## 作品

### 自然の中で

一軒たたくむ白い外壁の家は、緑の中でひときわ目立つ。都会での忙しい生活を終え、亡き父親から頂いた、思いあるこの土地に家を建てました。

外観の屋根の軒は、東西南北1m50cmほど出し、スギの方杖で支えて、夏の暑さと雨に、冬は寒さと雪対策となり、断熱は外断熱と内断熱のダブルで、省エネルギー住宅です。

基礎上の土台は4寸角のヒバで、シロアリと防蟻対策があります。スギを構造材に沢山使い、柱は4寸角です。

玄関外の柱はクリで硬く、スギの格子は細かく精密で天井のスギの羽目板が美しく風格があります。室内は、スギの木の香りが心地よく、建具の扉一枚一枚が見事な木目で、彩りが美しいです。床はナラのフローリングを使用し、床暖に適した材料です。上がり框は木目の硬いやきです。

お施主様は、椅子にもたれ、山の木々を眺め、木霊する鳥のさえずり、虫の音を聞き、オーディオから流れる音楽を聴きながら、ひとりで『独満の生活』を楽しんでおられます。



建築場所／十和田市  
県産材使用量／18.553m<sup>3</sup> (99.0%)  
応募者・施工者／(尚)岩木建設  
十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL 0176-27-2906 FAX 0176-27-3259  
設計者／設計工房プランズ  
上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL 0176-62-4013

## 作品 のびのび暮らしす

お母さんとの同居を機に新築を計画していたご家族。「せっかかく建てるなら本物の木を使った家になりたい」と、お施主様が求めていたのは「安心して長く住み続けられる住まい」でした。玄関には、津軽金山焼きが敷かれ、深みのある風合いが懐かしいです。

上がり框は硬い木質のケヤキ。床は、肌触りの良い厚いスギのフローリング。スギの書棚、タモのカウンター、リビングのケヤキの階段はすべて造作です。階段の親柱に使ったスギの変木は、大工の精緻な技術により施工され、木の特性を知り尽くした技術が随所に光ります。

リビングの壁面には十和田石を貼り、緑色は鉄分で、マイナスイオン、遠赤外線効果があります。

南面にある深い軒の柱は丈夫なクリ、桁は太くて長いスギ。夏は陽射しを遮り、冬は室内に採り込み、省エネ効果もあります。「軒のおかげで夏も涼しいですよ。今年の夏は猛暑でしたが、その効果を実感しました」と、お母さん。本物の木が醸し出す風格は、青森に合う快適な住み心地の住まいです。



建築場所／八戸市  
県産材使用量／19.390㎡ (99.0%)  
応募者・施工者／(有)岩木建設  
十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL 0176-27-2906 FAX 0176-27-3259  
設計者／設計工房プランズ  
上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL 0176-62-4013

## 作品 二酸化炭素の排出を抑えた エコな家

弘前の下町にある閑静な住宅街。ひととき大きな煙突が目に入ります。

室内に入ると、玄関からリビングの向こうまで腰板と床にスギの無垢材が貼られています。壁にはホタテ貝殻入りの真っ白な漆喰が塗られ、自然素材が空気環境を整え、まるで森林にいるような気分になります。素材のすべてが青森県産材です。

冬は薪ストーブ1台で隣接した部屋の隅々まで暖め、厚さ3cmの県産スギの無垢床板も保湿します。夏は風通しが良いので、風がまた、無垢スギ床のサラツと感をより引き出してくれます。光と風によって、穏やかに表情を変える木目の良さを生かすため、光を取り入れ、風が通る明るい設計になっています。

冬の太陽を取り込み、自然エネルギーを最大限に活用し、ダブル断熱仕様、エネファーム(発電する給油器)採用等、二酸化炭素の排出を積極的に低減させたこちらの住宅は弘前市初の「低炭素住宅」に認定されました。



建築場所／弘前市  
県産材使用量／20.860㎡ (65.4%)  
応募者・施工者・設計者／(有)キーポイントホーム  
弘前市泉野3丁目11-11  
TEL 0172-88-7705 FAX 0172-88-7706

## 作品 集う時間を大切にしたい木の家

弘前市の住宅密集地に建てられた家。三方を隣地に囲まれ、正面の南側だけが解放された土地です。

あえて、2階をリビング・ダイニングにしたことで、リビングの上階にロフトを設けることができ、家族みんなで過ごす空間にゆとりと広がりが生れました。ロフトに設けた窓から差し込む光が、天井のスギ羽目板に反射し、リビングの明るさの一翼を担っています。

また、奥様お気に入りの場所、窓下のベンチ兼作業台も階段にかけては、木目が美しいタモ材で造りました。すべてをおもりに県産材にしました。

食器棚は奥様が愛用していたものを塗り直し、同じ色調で吊り戸棚を造りました。

単にすべてを新しくするだけではなく、今ある物もうまく活用していくことが、建物の性能や機能だけではない、本当の意味でのeco住宅につながるのではないかと考えています。

近くの山で育った木は、地元の気候をよく知っています。建物に使われてからも地元の気候に合わせ生きていきます。

住む人  
とともに  
呼吸しな  
がら馴染  
んでいく  
：あお  
もりの家。



建築場所／弘前市  
県産材使用量／14.090㎡ (69.0%)  
応募者・施工者・設計者／(有)キーポイントホーム  
弘前市泉野3丁目11-11  
TEL 0172-88-7705 FAX 0172-88-7706

# 表彰とあいさつ



第8回あおもり産木造住宅コンテストの表彰式が11月8日(日)、第6回ゼ〜ンぶあおもり大農林水産祭ステージアトラクション内として産業会館で開催された。応募作品『稲生川の家』で最優秀賞に輝いた有限会社佐々木建匠(十和田市)の佐々木寛則専務取締役に対し、コンテストを主催した青森県や(一社)青森県建築士会などで構成する実行委員会の駒井修一会長が表彰状を手渡した。優秀賞は、企業組合県木住(青森市)、大工舎(階上町)、有限会社岩木建設(十和田市)が、特別賞は株式会社大山建工(五戸町)がそれぞれ受賞した。また、最優秀賞には青森県知事賞も授与され、青森県農林水産部油川次長から記念品である県産スギの楯が贈られた。

コンテストの対象となった住宅は、青森県認証推進協議会が承認する県産材を0.1㎡/㎡(木材のおよそ50%に相当する量)以上使用した新築の一戸建てで、募集に対し11作品の応募があった。その中で、有限会社佐々木建匠の『稲生川の家』は、審査委員による書類審査、現地審査、最終審査で、「外観には木材をアクセントに使用し、内観は木材を見せる部分を限定しすっきりと。県産材の種類に応じた使い方、シンプルさとこだわりを落ち着きある空間にまとめた点」が評価され、最優秀賞に輝いた。

三村知事(農林水産部油川次長代読)はコメントで、「県産材を地元で利用する『地産地消』は、本県の豊かな森を守り、地球温暖化の防止にもつながります。地産地

消による、今後の更なる県内林業・木材産業の振興と地域経済の活性化、更には、県産材全体の需要拡大・利用促進が期待されています。今後も『決め手は、青森県産材。』をキャッチフレーズに、県産材の利用拡大に努めて参ります。」と述べた。



## あおもり産木造住宅コンテスト 実施にあたって

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会 会長  
青森県木材利用推進協議会 会長

駒井修一

あおもり産木造住宅コンテストは、県産材の地産地消の推進を図るため、県民の皆様に、青森県産材を使用した住宅の特徴や良さ、それを造りあげる大工職人の高い技術を広く知っていただくために、平成20年から開催しております。今回で8回目となります。

県が行いました県政モニターアンケート調査によりますと、住宅を新築、増改築する際には、9割近くの方が、「県産材を使用したい」と回答するなど、県産材住宅が目ざれていることが分かります。また、県産材を使った木造住宅について、ほとんどの方が「健康に良さそう」、「住みやすそう」、「ぬくもりを感じる」などのイメージを持っていました。

応募作品を拝見しますと、このイメージが実現され、お施主様が大変満足されている様子がかがえます。今回受賞された皆様方の作品は、特に、住まいやすさやデザインにも優れた、県産材住宅のモデルとなりうるものです。当コンテストを通し、県産材住宅が広く普及していくことを期待しています。

今回は県内各地から11作品の応募がありました。応募してくださった住宅の建築主や、設計事務所、工務店の方々をはじめ、イベントで一般投票に参加してくださった皆様、コンテスト実施に御指導・御協力いただいた関係者の方々、なにより、施主の皆様に対し、深甚なる敬意と謝意を表します。

## 審査全般について

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会 審査委員長  
一般社団法人青森県建築士会 会長

川島芳正

審査委員会では、提出された書類や写真をもとに、間取りなどの設計及び内装・外観の印象などの「敷地全体を通じた住宅の周辺環境や景観への木づかい（配慮）」、「住宅内部の安全、健康、快適な生活への木づかい（配慮）」、「県産材を積極的に生かす工夫や技術」、「地域の気候風土、地球環境への配慮や貢献」、「あおもり産木造住宅としてのスタンダードモデル性」の5項目について書類審査をいたしました。

書類審査で上位となった4作品については、現地に赴き、外観・内観を拝見しながら「設計趣旨と現地の状況」、「外観の印象」、「内観の印象」の3項目について現地審査を行い、書類審査の

内容と合わせて最終討論し、最優秀賞1作品、優秀賞3作品を決定いたしました。

また、特別賞については、第6回ゼクンぶあおもり大農林水産祭1日目で応募作品パネルを展示し、来場者から「住んでみたい」と思う住宅に投票していただき、投票数一位の作品を特別賞に決定いたしました。

応募作品は、どれも県産材のよさを生かした素晴らしい作品でした。

# 県産材のことなら県木協

## 青森県木材協同組合

青森市高田字川瀬 104-1  
TEL 017-739-8761 FAX 017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	富士木材(株)	〒030-0901 青森市港町三丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	青南商会	〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎18-2	017-738-3662	017-738-3582
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川11-7	017-788-3231	017-788-7203
	杉山木材(株)	〒030-0953 青森市大字駒込字蛭沢384-17	017-744-1141	017-765-5150
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	青森木材高次加工(協)	〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢田113-43	0172-62-0188	0172-62-0190
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
	小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127
西北五地区	(有)前田林業	〒030-1305 東郡外ヶ浜町字蟹田小国品吉95	0174-22-2350	0174-22-3313
	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(株)馬場製材所	〒037-0304 北郡中泊町大字尾別字小谷134-1	0173-57-5233	0173-57-2751
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鱒ヶ沢町舞戸町東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
	森製材所	〒038-2324 西郡深浦町大字深浦字吾妻沢1-13	0173-74-2625	0173-74-2625
	(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435
	梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549
中弘南黒地区	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)長谷川製材所	〒039-4400 むつ市大畑町筒万坂24	0175-34-2527	0175-34-2542
	(有)川崎造材	〒039-4400 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田地区 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
	加賀木材工業株	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539
三戸地区 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-21-2310	0178-21-2317
	新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
	(有)工藤建材	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐藪237	0179-23-3402	0179-23-3423
	(株)山口製材所 (本社)	〒039-0612 三戸郡南部町大字剣吉字大坊6-20	0178-75-1702	
	(工場)	〒039-0613 三戸郡南部町大字森越字白樺沢5	0178-75-0065	0178-75-0019

# 信頼の 木材製品

## 青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
JLIRA				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川 1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目 10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-03	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内 16-1	017-762-4004	017-729-1443
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町 18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪 92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内 268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-09	(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後 39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場 92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川 257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮 31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野 365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内 9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道 11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

## 製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉 青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市高田字川瀬104-1  
TEL 017-739-8761 FAX 017-739-8749